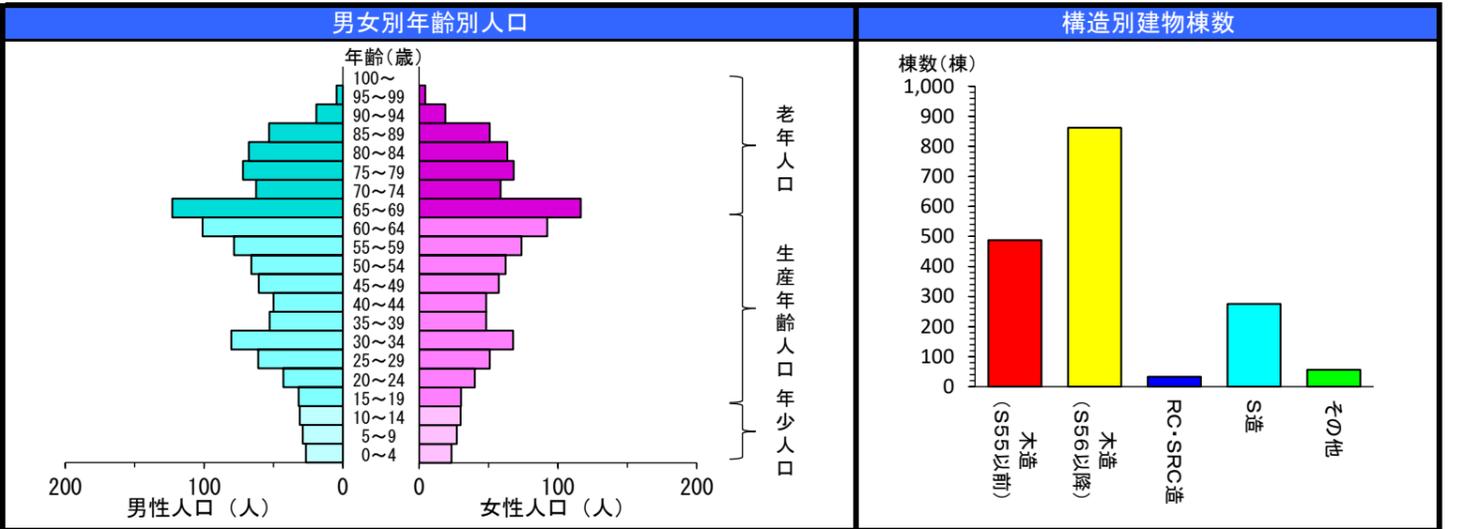


小学校区を構成する町丁目 猿山、滑川、高岡、四谷、新川、西大須賀、大菅

		小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)	
面積		9.45 (km ²)	213.84 (km ²)	4.42 (%)	
人口・家屋の分布状況	人口	2,148 (人)	132,404 (人)	1.62 (%)	
	人口密度	227.20 (人/km ²)	619.17 (人/km ²)	—	
	男女別人口	男	1,114 (人)	66,487 (人)	1.67 (%)
		女	1,034 (人)	65,917 (人)	1.57 (%)
	世帯数	784 (世帯)	27,819 (世帯)	2.82 (%)	
	0歳以上～15歳未満	925 (人)	59,910 (人)	1.54 (%)	
	15歳以上～65歳未満	167 (人)	18,647 (人)	0.90 (%)	
	65歳以上～	1,197 (人)	85,938 (人)	1.39 (%)	
	65歳以上の独居者	29 (人)	1,107 (人)	2.62 (%)	
	避難行動要支援者	64 (人)	2,279 (人)	2.81 (%)	
外国人居住者	29 (人)	3,977 (人)	0.73 (%)		
建物分布状況	建物棟数	1,714 (棟)	56,677 (棟)	3.02 (%)	
	木造(S55以前)	488 (棟)	13,866 (棟)	3.52 (%)	
	木造(S56以降)	862 (棟)	29,933 (棟)	2.88 (%)	
	RC・SRC造	33 (棟)	2,236 (棟)	1.47 (%)	
	S造	275 (棟)	9,453 (棟)	2.91 (%)	
	その他	56 (棟)	1,189 (棟)	4.72 (%)	
密集度	181.29 (棟/km ²)	265.04 (棟/km ²)	—		

自主防災組織結成状況 組織数 0 世帯数 0 結成率 0.00 (%)

消防本部・消防署・分署		-			
消防団	第8分団第1部、第8分団第2部、第8分団第3部、第8分団第4部、第8分団第5部				
警察署・交番・駐在所	滑川駐在所				
市役所・支所・事務所・集会所等	下総支所、新川(共)、四谷(共)、西大須賀(共)、滑川(共)、猿山(共)、大菅(共)、川岸(防)				
種類	箇所数	種別	箇所数	種別	箇所数
防災井戸	0	給水栓	0	給水拠点	0
防災倉庫	1	資材置場	0	水防倉庫	1
消防団器具庫	5	AED設置施設	2	災害拠点病院	0
病院・診療所	3	歯科医院	2	福祉施設	3
保育所・幼稚園等	1	水位観測所	2	雨量観測所	0
防災行政無線屋外子局	9	ヘリコプター臨時離発着場	0	ドクターヘリ臨時離発着場	1
震度計	1	郵便局	1	公園	1



種類	指定緊急避難場所	指定避難所	自主避難所	福祉避難所	施設名称	收容人数(人)	
						指定緊急避難場所	指定避難所
●	●				滑河運動施設	1,875	165
●	●				下総高等学校	7,375	378
收容人数合計						9,250	543

洪水被害想定	利根川浸水想定区域			根木名川浸水想定区域		
	小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)	小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)
浸水面積(km ²)	4.20	38.43	10.93 %	3.06	16.17	18.95 %
浸水する建物数(棟)	1,098	5,565	19.72 %	338	1,428	23.65 %
避難の対象者数(人)	1,343	6,025	22.29 %	342	2,238	15.28 %

土砂災害被害想定	箇所数(箇所・地区)		重なる面積(ha)		重なる建物数(棟)		避難の対象者数(人)	
	I	II	III	うち特別警戒区域	山腹崩壊危険地区			
急傾斜地崩壊危険箇所	2	0	0	0	2	55	64	
土砂災害警戒区域	0	0	0	0	0	0	0	
うち特別警戒区域	0	0	0	0	0	0	0	
山腹崩壊危険地区	2	0	2	1.33	1	2	2	

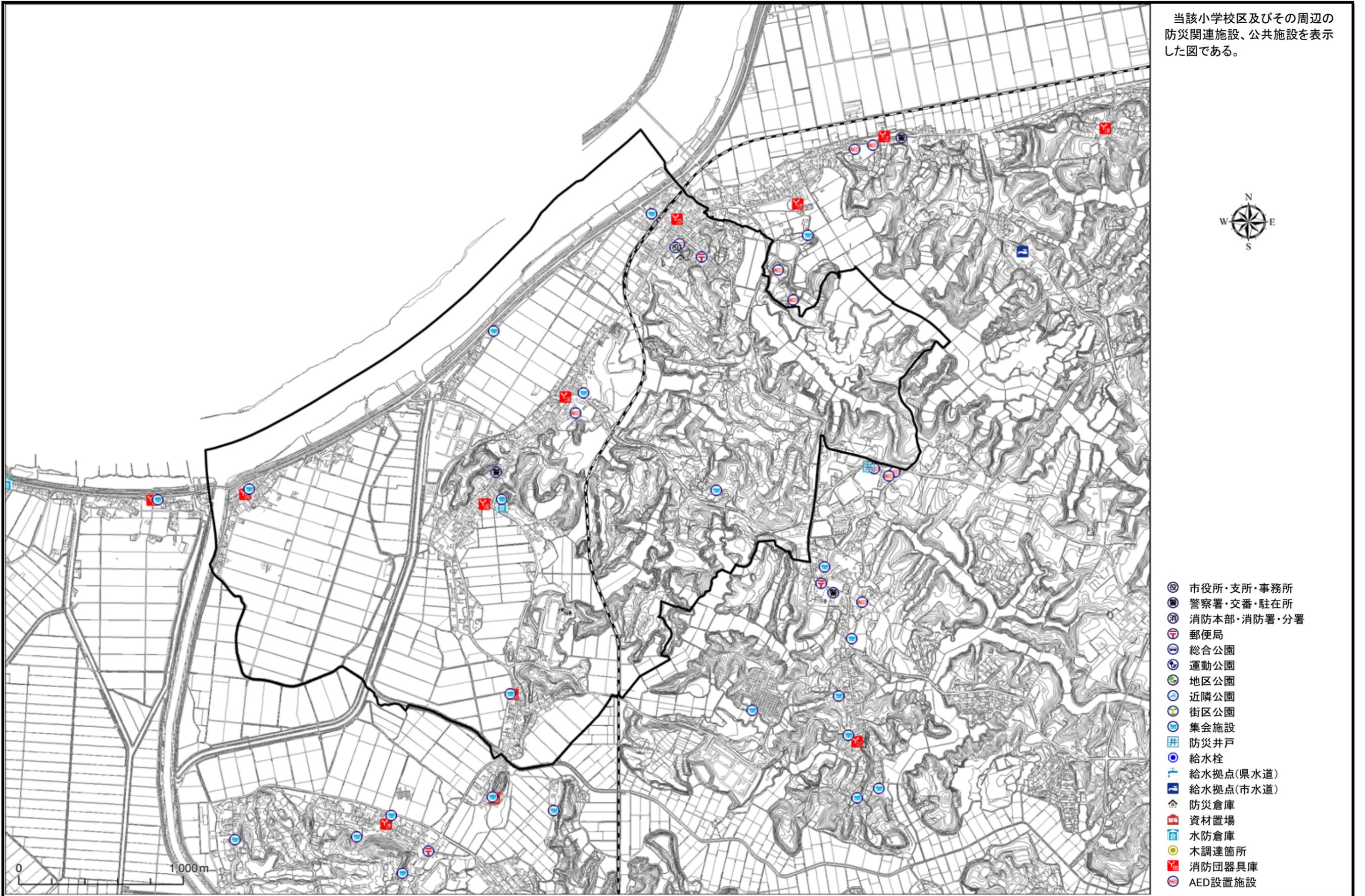
地震被害想定結果	震度階級					液状化危険度			
	5弱	5強	6弱	6強	7	PL=0	0<PL≤5	5<PL≤15	15<PL
面積(km ²)	0.00	0.00	5.64	2.98	0.00	3.74	2.51	1.45	1.75
建物被害(棟, 出火件数のみ件)					人的被害(人)				
小学校区(a)					小学校区(a)				
市全体合計(b)					市全体合計(b)				
割合(a/b)					割合(a/b)				
木造 全壊	62	1,779	3.50 %	死者数	1	16	3.10 %		
木造 半壊	215	5,752	3.74 %	負傷者数	54	1,471	3.68 %		
非木造 全壊	13	300	4.20 %	重傷者数	7	198	3.48 %		
非木造 半壊	10	232	4.18 %	軽傷者数	47	1,273	3.71 %		
出火件数	0	5	3.31 %	要救助者数	1	66	2.01 %		
焼失棟数	1	17	4.19 %	避難者数	344	18,189	1.89 %		
上水道断水人口(人)					下水道支障人口(人)				
小学校区(a)					小学校区(a)				
市全体合計(b)					市全体合計(b)				
割合(a/b)					割合(a/b)				
断水人口	2,253	37,668	5.98%	支障人口	26	3,341	0.79 %		

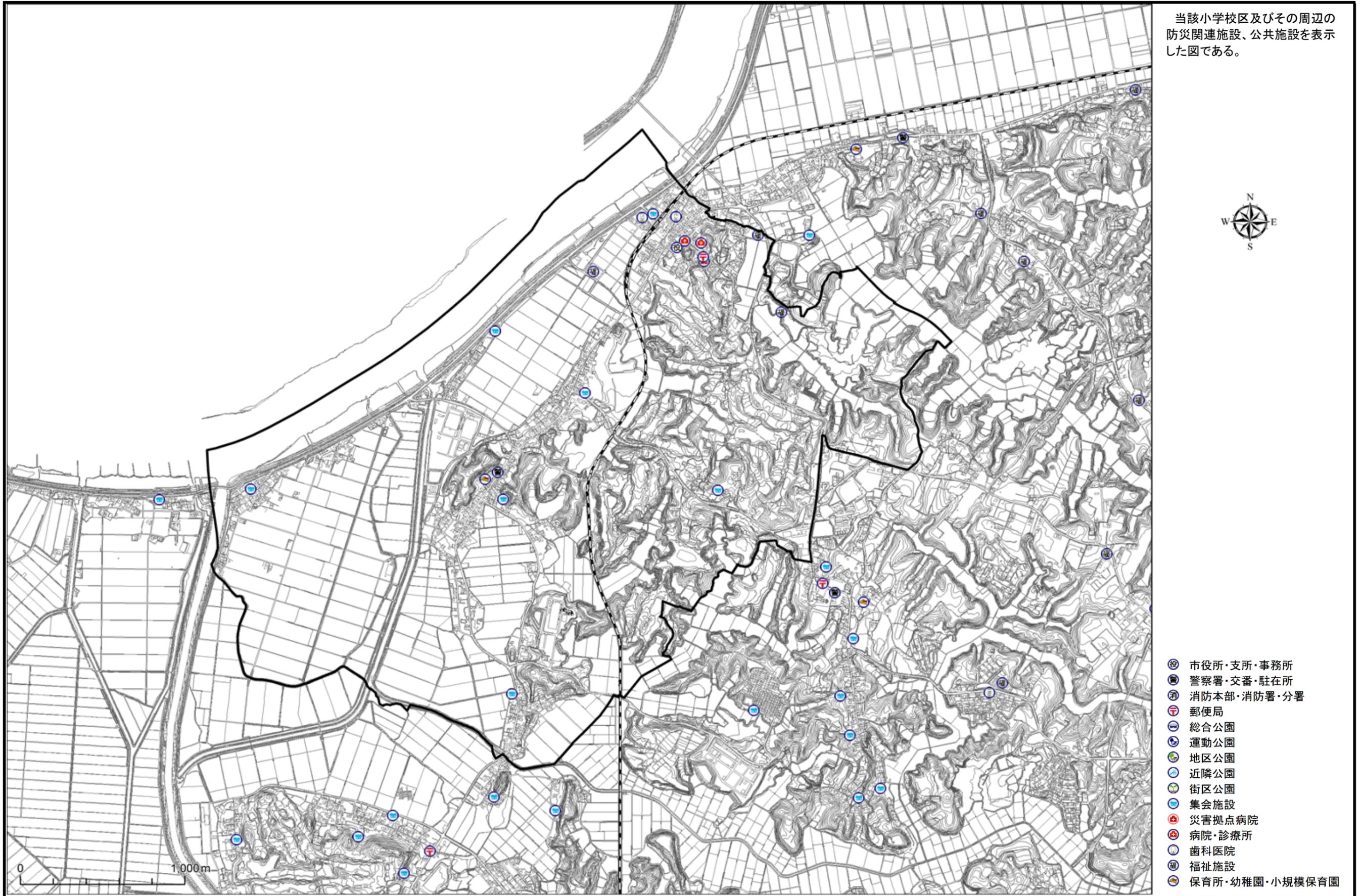


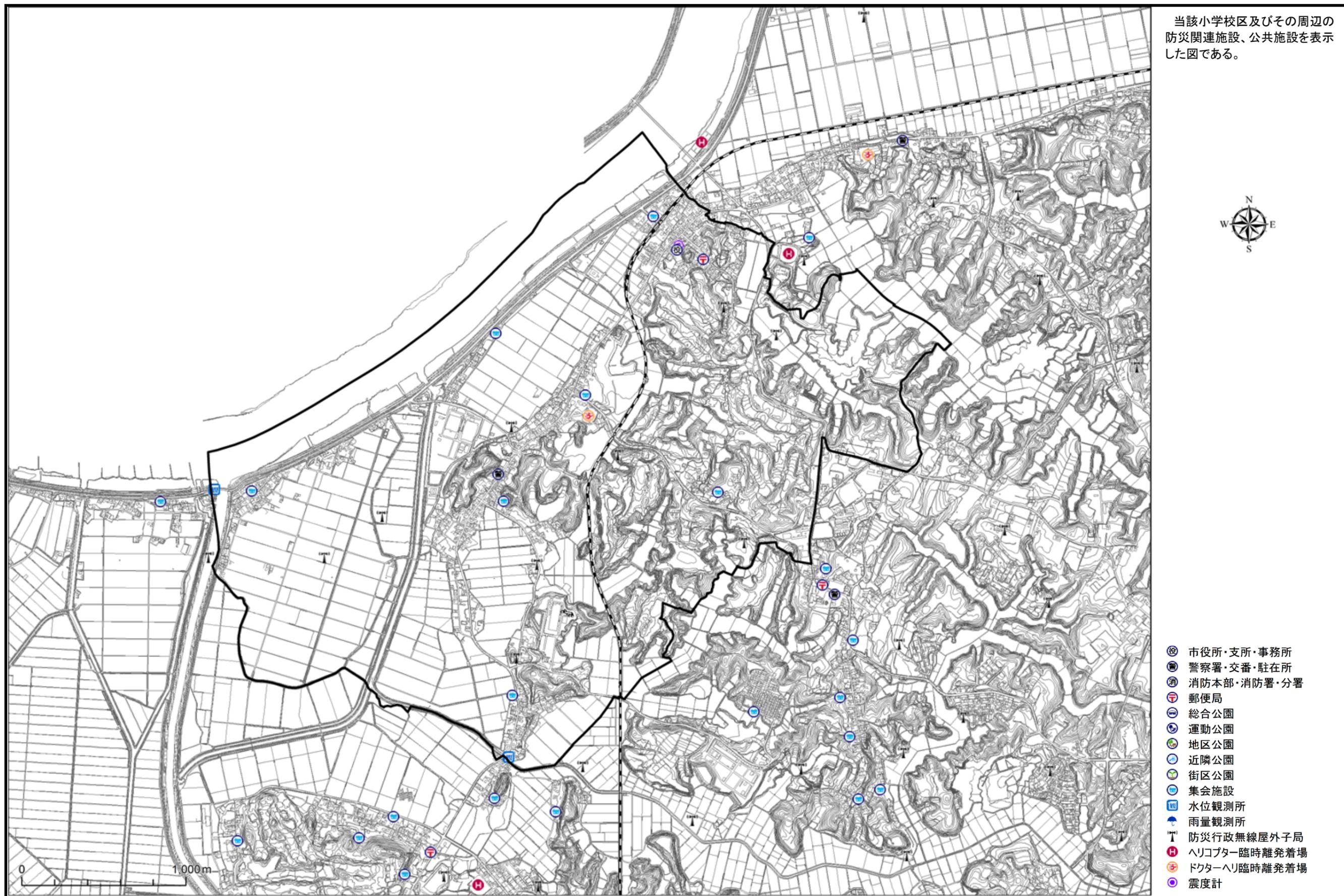
当該小学校区及びその周辺の指定緊急避難場所、指定避難所、自主避難所、公共施設を表示した図である。



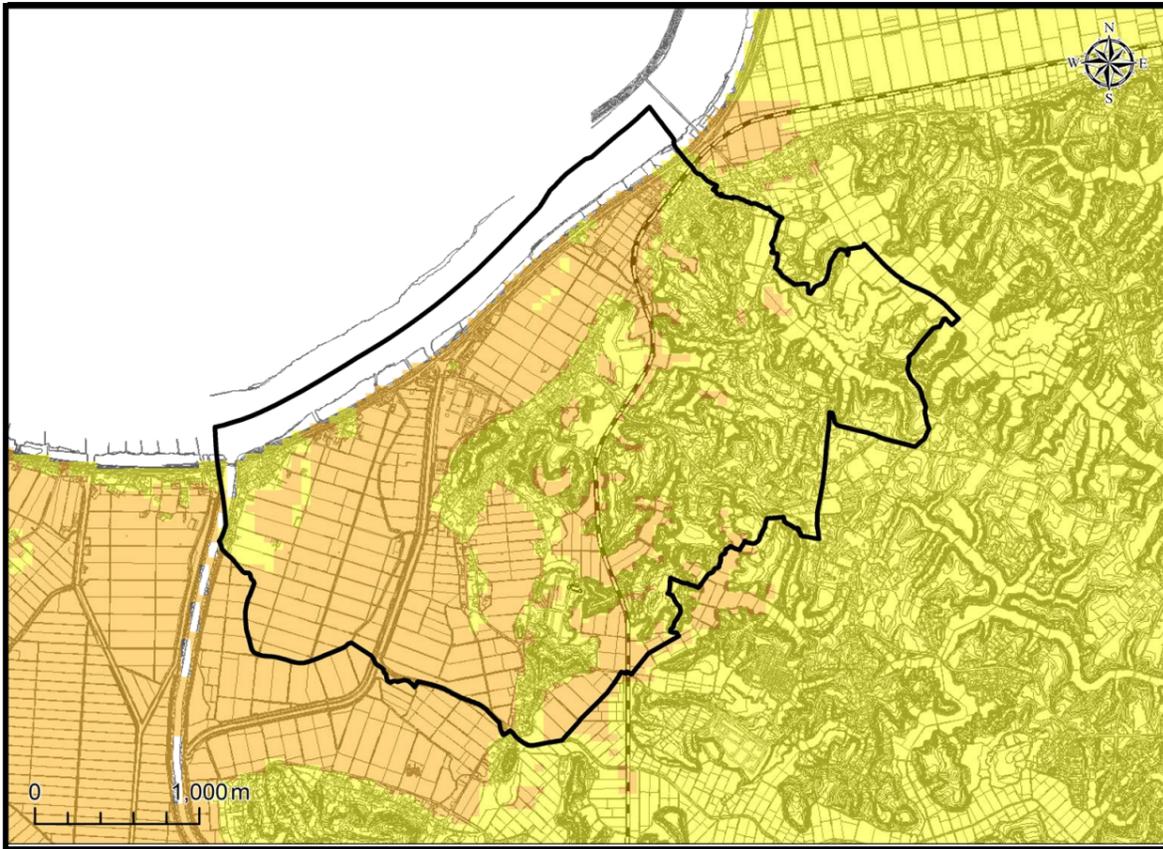
-  市役所・支所・事務所
-  警察署・交番・駐在所
-  消防本部・消防署・分署
-  郵便局
-  総合公園
-  運動公園
-  地区公園
-  近隣公園
-  街区公園
-  集会施設
-  指定緊急避難場所・指定避難所・自主避難所
-  指定緊急避難場所・指定避難所
-  指定緊急避難場所・自主避難所
-  指定緊急避難場所
-  自主避難所
-  福祉避難所(協定締結先)
- 対象とする異常な現象の種類
-  洪水時に適さない施設
-  土砂災害時に適さない施設
-  地震時に適さない施設
-  大規模火事時に適さない施設
-  内水氾濫時に適さない施設



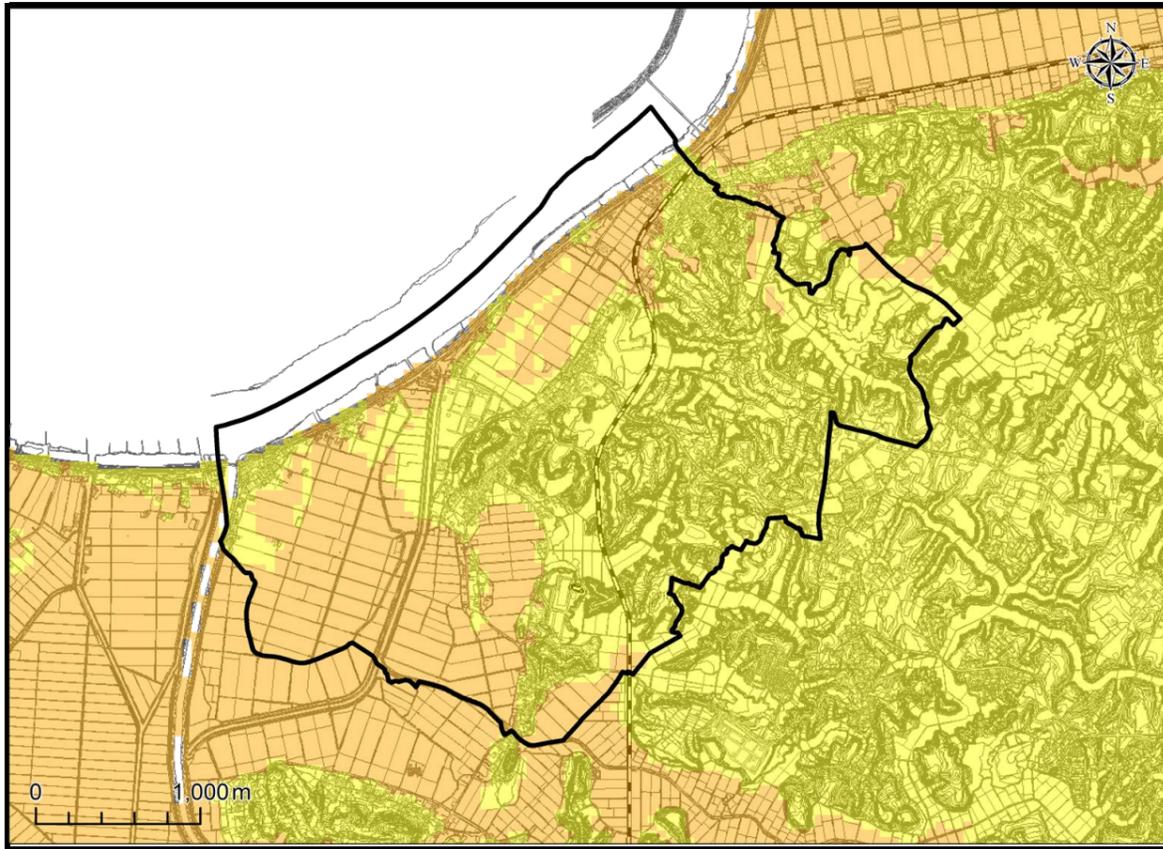




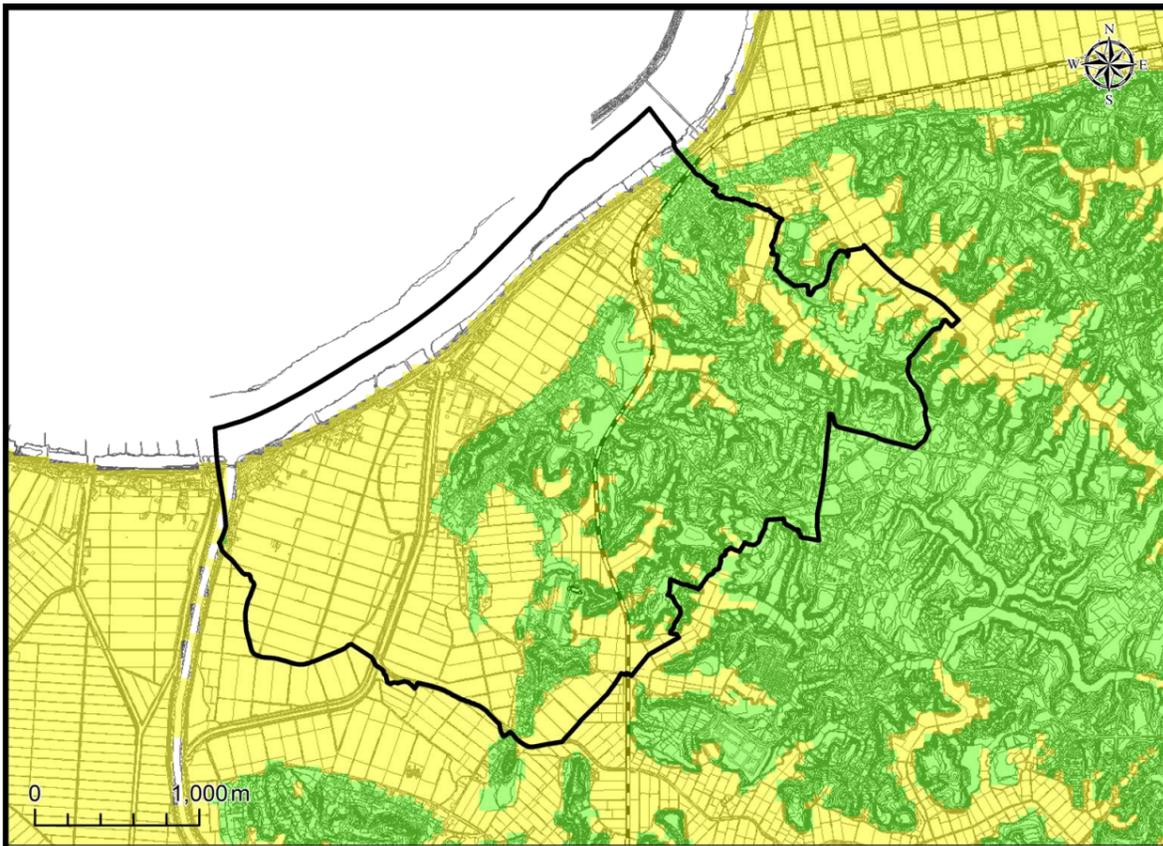
●想定震度階級 (A. 千葉県北西部直下地震)



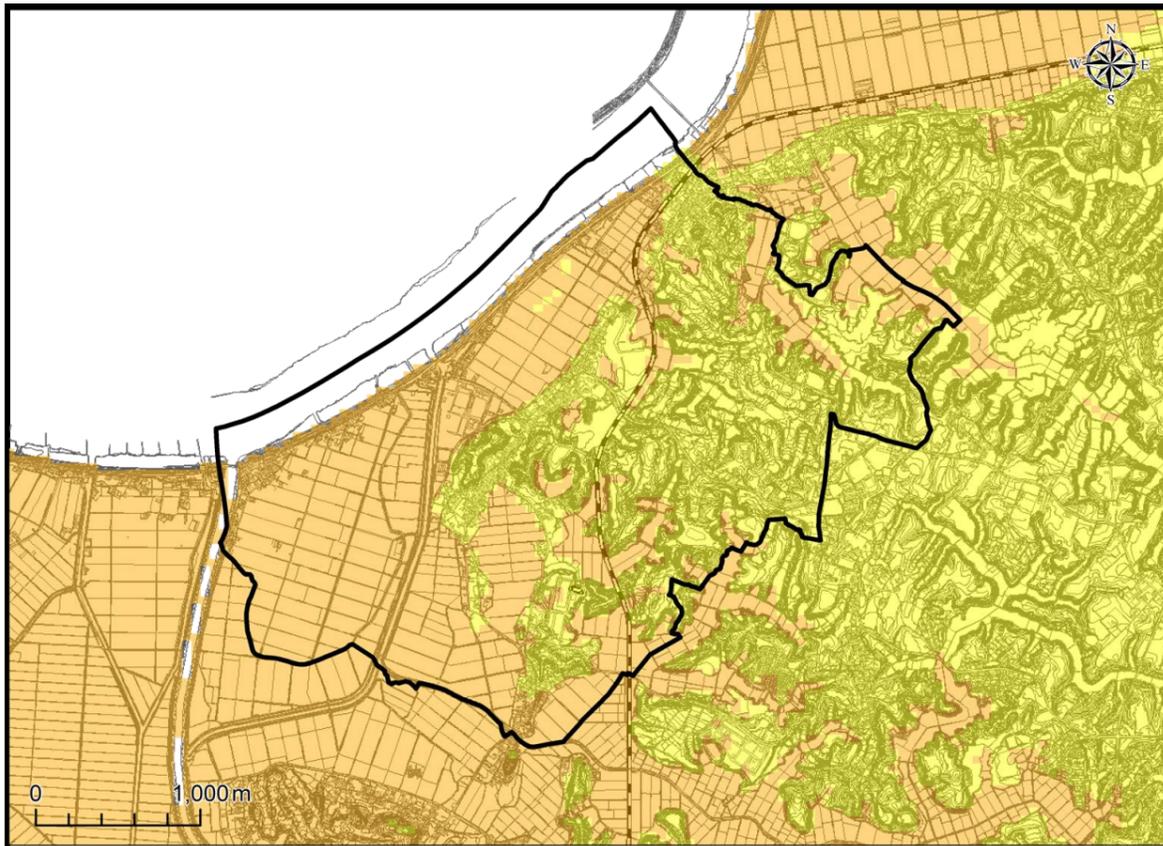
●想定震度階級 (B. 成田空港直下地震)



●想定震度階級 (C. 茨城県南部地震)



●想定震度階級 (D. 成田市直下地震)

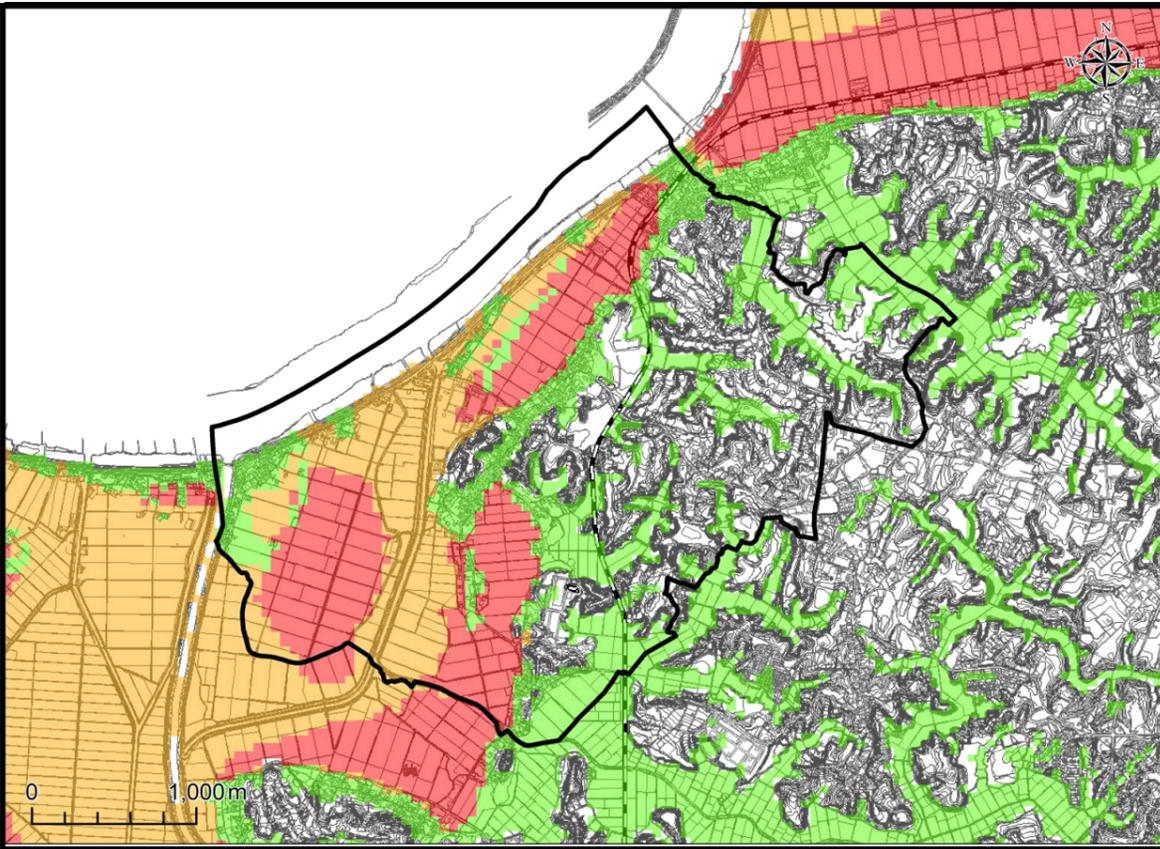


当該小学校区の震度階級を、想定地震別に50mメッシュで表示した図である。

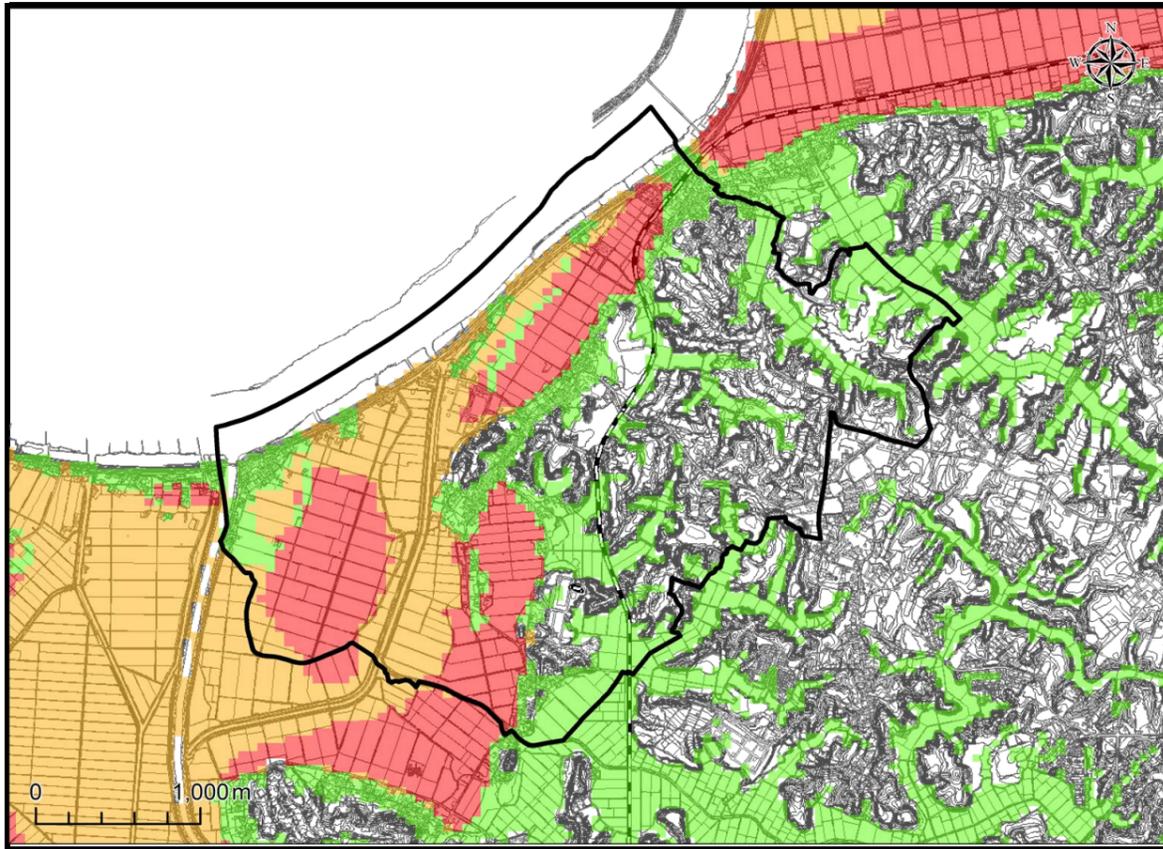
なお、震度は、地盤条件、地震の規模(マグニチュード)や震源の深さ、震源からの距離等によって異なる。このため、相対的なゆれの強さは地震によって異なる。

- 凡例
- 震度階級
- 5強
 - 6弱
 - 6強
 - 7

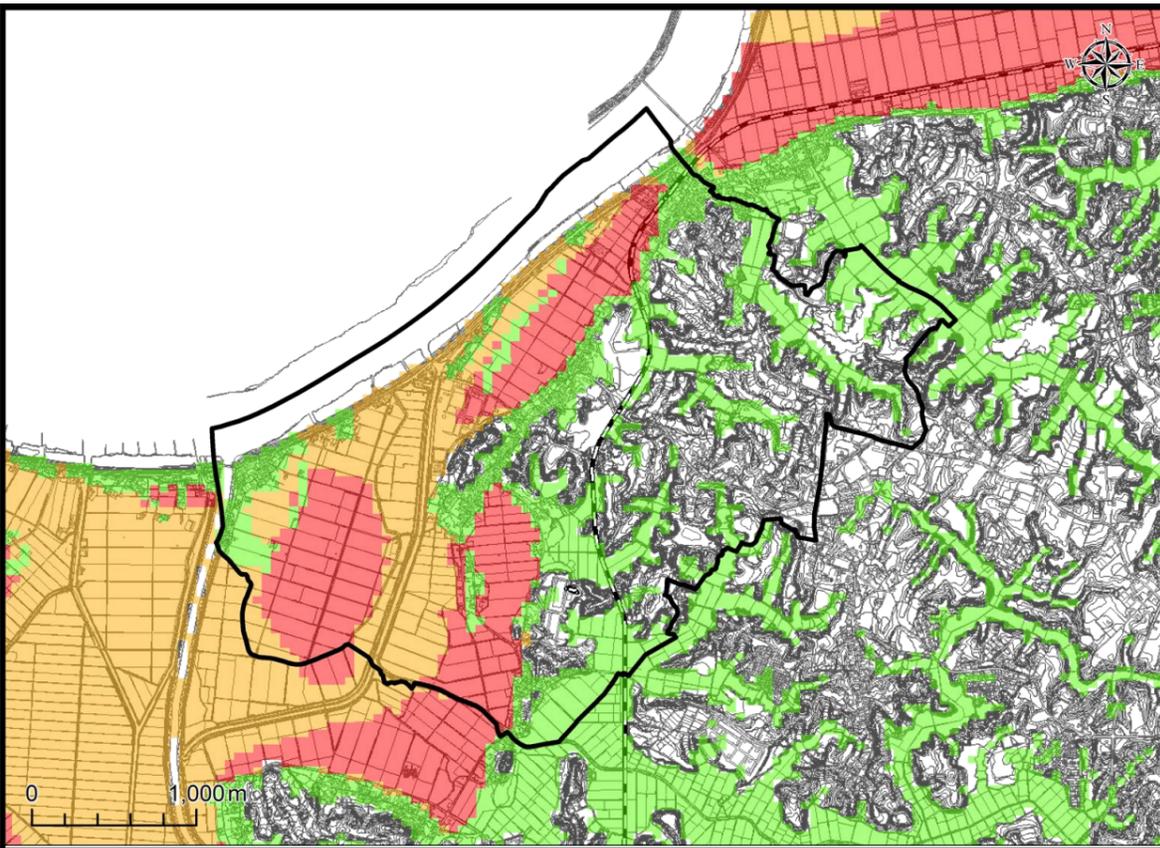
●想定液状化危険度 (A. 千葉県北西部直下地震)



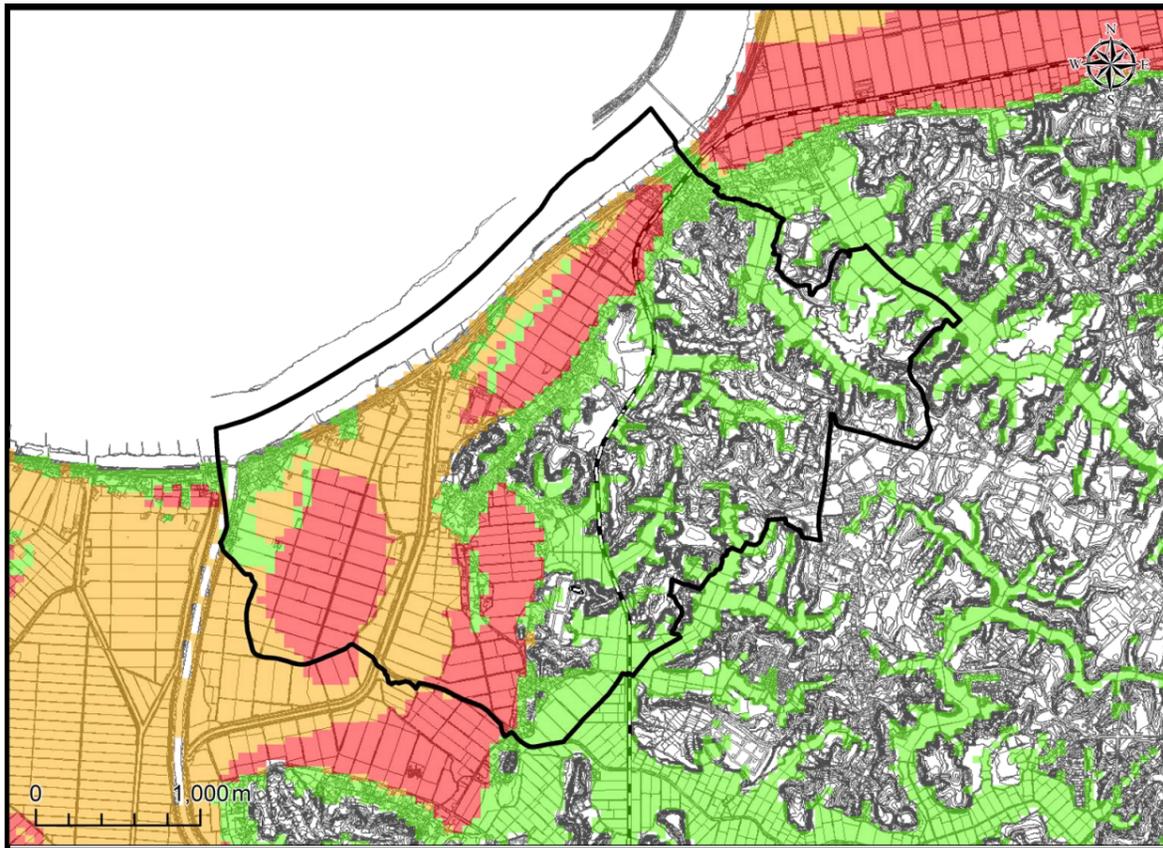
●想定液状化危険度 (B. 成田空港直下地震)



●想定液状化危険度 (C. 茨城県南部地震)



●想定液状化危険度 (D. 成田市直下地震)



当該小学校区の液状化危険度を、想定地震別に50mメッシュで表示した図である。PL値が大きいほど、液状化危険度は高い。

凡例

PL値

15 < PL

5 < PL ≤ 15

0 < PL ≤ 5

PL = 0

平成29年3月31日現在

